

始めましよう 続けましよう テレワーク



- ✓ 職場内の集団感染の防止
- ✓ ワーク・ライフ・バランスの実現
- ✓ 柔軟な働き方による新規雇用や離職防止
- ✓ コスト削減、事業継続性の確保 など

テレワークによる働き方は、
コロナ禍に打ち勝つ、
様々なメリットがあります。

職場内の感染症拡大防止に向けた取組

- **ローテーション勤務**や**時差出勤**も活用してゆったり仕事
- **マスクの着用、手洗い・手指消毒**や**咳エチケット**の徹底
- **オフィスはひろびろと、こまめに換気**
- **会議はオンライン**で、対面での**打ち合わせは距離確保**

- ・ 労働者が発熱等の風邪症状がみられる際に、休みやすい環境の整備にご配慮ください。
- ・ 労働者が安心して休むことができるよう収入に配慮した病気休暇制度の整備、子どもの学校休校等の際の休みやすい環境へのご配慮をお願いします。

道・札幌市におけるテレワーク支援策

－導入・定着支援－

○国のテレワーク補助金に対する上乗せ補助を実施（道）

■厚生労働省「人材確保等支援助成金(テレワークコース)」

＜助成対象となる主な取組＞

- 外部専門家によるコンサルティング
- テレワーク用通信機器の導入・運用
- 労務管理担当者や労働者への研修

補助率：30%
上限額：100万円

(道) 補助率20% 上限額65万円

道が上乗せ

○テレワーク導入支援補助金の実施（札幌市）

■市内の中小企業等を対象に、テレワーク導入に伴う機器等の購入や社内規定の整備に要する経費を補助

■補助率：3/4 補助上限額：60万円

■補助採択予定件数

第1期募集（令和3年5月上旬～8月末） 300件

第2期募集（令和3年10月～12月中旬） 200件

○テレワーク商談会の開催（道）

■道内各圏域で、テレワーク機器販売事業者が、自社製品を紹介し、商談が可能なスペースを設けたイベントを開催

－普及・啓発－

※詳細は後日公表

○普及・啓発セミナーの開催（道）

■道内各圏域で、テレワーク導入のメリットや定着に向けた方策を紹介するとともに、テレワークを体験できるイベントを開催

○ホワイト・テレワーク・デイズの展開（道）

■テレワーク普及に向けた官民連携の道民運動「ホワイト・テレワーク・デイズ」を引き続き実施

－相談窓口－

○地域に「働き方改革関連特別相談窓口」を開設（道）

■各振興局など全道16カ所にテレワーク導入定着に関する相談窓口を設置、専門家等が事業者からの相談に対応

○「札幌市テレワーク推進サポートセンター」の開設（札幌市）

■現行のテレワーク相談窓口を拡充し、4月26日に札幌サンプラザ内に移転開設

■機器の展示、体験コーナーを設置

■テレワーク活用事例の紹介やセミナーを通年で開催

（支援策に関する問い合わせ先）

道：経済部雇用労政課（011-204-5354）

札幌市：経済観光局雇用推進課（011-211-2278）